

# あそぼら

一定員  
各20名  
対象  
18歳~34歳くらい  
参加費  
無料



若者向けプレーリーダー研修会  
ホキであそぶ若者ボランティア募集!



2015年12月5日(土)・6日(日)  
10:00~15:30

[会場: 北海道大学 人文・社会科学総合研究棟W105]

#1

○ #1-1 △  
子どもの育ちを支える  
ために大切なこと

△ #1-2 ○  
自ら育つ力を応援する  
大人のあり方

▽ 講師 ▽

古賀彩子氏 梯愛依子氏

#2

2015年12月12日(土)  
10:00~15:30 [会場: 円山公園]

○ テーマ △  
実地研修とふりかえり  
札幌のプレーパーク団体と  
マッチングタイム

▽ 進行役 ▽

(公財)札幌市公園緑化協会プレーパーク職員

まなぶ



▽ 申込方法 ▽

1~5の情報をメール又はFAXでプレーパーク担当までお送りください。  
1: 参加者氏名 (フリガナも)  
2: 年齢 3: 電話番号  
4: 所属団体又は学校  
5: 参加希望日

(#1は連日参加の方が優先。#2は二日間の研修を受講した方のみ申込可能。プレーパークに遊びに来るのはOKです。)

▽ 申込先 ▽

(公財)札幌市公園緑化協会  
西岡公園管理事務所内  
プレーパーク担当 斎藤・岡村  
TEL: 011-596-0232  
FAX: 011-582-0099  
MAIL: play\_park@sapporo-park.or.jp

▽ 主催・協力 ▽

主催: (公財)札幌市公園緑化協会  
協力: 北海道大学教育学部社会教育ゼミ

 National Institution for Youth Education  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

あそぶ

# あそぼら

北海道プレーリーダー協会  
ホノキであそぶ若者ボランティア募集!

## 「あそぼら」～ホノキであそぶ若者ボランティア募集!～

"自分の責任で自由に遊ぶ"をモットーにした野外の遊び場「プレーパーク」では、若者のチカラを必要としています!子どもが好きな人、自然遊びが好きな人、子どもに関わる仕事をめざす人、世界に一つしかないあなたの個性がいかされるプレーパークで本気で遊んでみませんか?

## まなぶ

#1-1

「子どもの育ちを支えるために大切なこと」 2015年12月5日(土) 10:00~15:30

- ・遊びの中で育まれることとは?
- ・なぜ遊びが子どもの育ちを支えることに繋がるのか。
- ・子どもの育ちを支えるため大事なポイントまなざしについて。

#1-2

「自ら育つ力を応援する大人のあり方」 2015年12月6日(日) 10:00~15:30

- ・大人と子どものちょうどいい関係やバランス感覚について。
- ・「危ない」「まずいこと」のとらえ方。
- ・大人の目線、子どもの目線

## 会場

[北海道大学] 人文・社会科学総合研究棟 W105 (北海道大学総合博物館向かい側)  
住所:北海道札幌市北8条西5丁目 公共交通機関:JR札幌駅下車→北口から北大正門まで徒歩7分

## 講師紹介



子どもの遊び場活動に携わって30年。九州を中心に全国いろいろな遊び場の人と出会ってます。札幌の若者との出会いを楽しんでいます!

こがあやこ  
**古賀 彰子氏** PLAY FUKUOKA 代表

1983年より財団法人プレスクール協会にて子どもの遊び場活動に携わる。子どもの遊び場づくりに携わる中で、子ども達を取り巻く環境が子どもの成長過程において重要であると確信し、2004年福岡プレーパークの会 (PLAYFUKUOKAの前身) を立ち上げる。遊び場・プレイワーク実践のサポートや大学生を対象とした養成講座の開催などに力を注いでいる。



学生時代から遊び場ボランティア活動をしてきて、今は仕事で遊び場作りに関わっています。一緒に活動した仲間が財産です。

かけはし あいこ  
**榎 愛依子氏** PLAY FUKUOKA  
プレイワーカー/研修コーディネーター

「子どもがつくるまちミニふくおか」「みらいシティはこぎきあそび区」等サポーターチームの活動に携わる。福岡県上毛まち子どもを追いかける1ヶ月フィールドワーク、福岡市放課後等の遊び場づくり事業人材育成事業コーディネーターを歴任。現在はコミュニティワーカー、プレイワーカー、Art of Hosting プラクティショナーとして活躍中。

## 団体紹介

### PLAY FUKUOKA とは?

子どもの「遊ぶ」と「育つ」の環境を大切に考え、福岡を拠点に「つたえる」「うみだす」「そだてる」活動を行う非営利の任意団体。

子どもたちが主体的に遊び心を発揮できる地域社会を目指して、子どもの遊びと育ちの重要性が伝わり実感できるような企画運営やコーディネート、人材の育成など様々な取り組みをしています。  
<http://www.facebook.com/PLAYFUKUOKA>

## プレーパーク

### ～ プレーパークとは?～

いつでもだれでも自由に遊べる野外の遊び場です。禁止事項をできるだけ減らし、子どもが自分のやり方で創意工夫・挑戦しながら遊べる場を地域住民が中心となり運営しています。

### ～ プレーパークの歴史～

世界で最初の冒険遊び場は1943年にデンマークに作られた「エンドラップ廃材遊び場」です。こぎれいな遊び場よりも、ガラクタのころがっている空き地や資材置き場で子ども達が大喜びで遊んでいる、という長年の観察に基づいたものでした。日本では1979年に世田谷区に「羽根木プレーパーク」が誕生し、その後全国に活動が広がり、現在では400以上の団体が活動しています。

### ～ 札幌のプレーパーク～

平成23年から札幌市がプレーパークを推進し、当協会が札幌市から委託を受けて、プレーパークの普及啓発や活動支援の事業を行っています。平成27年10月現在、市内で10団体が活動しており、少しずつ活動の輪がひろがっています。

## あそぶ

#2

### 「実地研修とふりかえり」

2015年12月12日(土) 10:00~15:30  
～札幌のプレーパーク団体と  
マッチングタイム～

プレーパークで遊び心を全開にして、本気で遊んでみましょう。プレーパーク終了後はふりかえりと札幌の活動団体とのマッチングタイム!活動団体の人に直接活動について質問ができます。団体の人と話して、自分がどこで活動しようかを考えられます。  
※暖かい遊べる格好でご参加下さい。

## 会場

### [円山公園]

坂下野球場付近の林  
住所:札幌市宮ヶ丘  
公共交通機関:地下鉄東西線円山公園駅下車→2番出口から徒歩5分

## 申込

1~5の情報をメール又はFAXでプレーパーク担当までお送りください。【定員:20名】【対象:18歳~34歳】【参加費:無料】  
1:参加者氏名(フリガナも) 2:年齢 3:電話番号 4:所属団体又は学校 5:参加希望日  
(#1は連日参加の方が優先。#2は2日間の研修を受講した方のみ申込み可能。プレーパークに遊びに来るのはOKです。)  
お問い合わせ先:(公財)札幌市公園緑化協会 西岡公園管理事務所内プレーパーク担当 斎藤・岡村  
TEL:011-596-0232 FAX:011-582-0099 MAIL:play\_park@sapporo-park.or.jp